

Peripheral Driver Generator V.2.00 (RX600シリーズ用) リリースのお知らせ

マイコン内蔵周辺I/Oドライバ作成支援ツール Peripheral Driver Generator V.2.00 をリリースしました。

1. 概要

Peripheral Driver GeneratorはGUI上で作成された周辺I/Oモジュールの設定に対応したドライバ関数を生成するユーティリティです。
生成されたドライバ関数をユーザプログラムから呼び出すことにより、周辺I/Oモジュールを設定、制御することができます。

2. 特長

Peripheral Driver Generatorは、わかりやすいGUIによりマイコン周辺ドライバを呼び出すソースコードを簡単に生成できます。
また、Peripheral Driver Generatorを使用することで、マイコン周辺機能の設定間違いや設定忘れを回避できます。

Peripheral Driver Generator V.2.00 (RX600シリーズ用) では、ハードウェアリソース表示や端子機能一覧表示などの新機能により、V.1より使い易さを向上させました。
また、RX600シリーズ用ではDMAコントローラやI2Cバス等のように、V.1よりも多種の周辺I/Oモジュールをサポートしています。

製品の概要は以下のURLで参照ください。

<https://www.renesas.com/pdg>

3. サポートマイコン、周辺機能

Peripheral Driver Generator V.2.00は以下のマイコン、周辺I/Oモジュールをサポートしています。

サポートマイコン :

- RX610グループ

周辺I/Oモジュール :

- クロック発生回路

- 割り込みコントローラ (ICU)
- DMAコントローラ (DMAC)
- I/Oポート
- 16ビットタイマパルスユニット (TPU)
- 8ビットタイマ (TMR)
- コンペアマッチタイマ (CMT)
- シリアルコミュニケーションインタフェース (SCI)
- I2Cバスインタフェース (RIIC)
- A/Dコンバータ

従来の Peripheral Driver Generator V.1 (SH/Tiny, H8S/Tiny, H8/300H Tiny, R8C, M16C/62P, M16C/Tiny用) の提供は、V.2のリリース後も継続いたします。

4. 動作環境

ホストコンピュータ：IBM PC/AT互換機

ホストOS：Windows(R) XP, Windows Vista(R)または Windows(R) 7

注：Windows(R) XP およびWindows Vista(R) の64ビット版は除く

5. 入手とインストール方法

以下のURLのダウンロードサイトからインストーラをダウンロードして実行してください。(8月6日から公開予定)

https://www.renesas.com/pdg_download

Peripheral Driver Generator V.1とV.2は、別製品としての扱いになります。そのため、本製品は、Peripheral Driver Generator V.1に上書きインストールしません。V.2.00のインストール後もV.1をご使用いただけます。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。